

1. 対象植物の範囲

本基準案はイネ科 (Poaceae (Gramineae)) のコルタデリア属 (*Cortaderia* Stapf 和名シロガネヨシ属) を対象とするが、*C.selloana* Asch. et Graebn. 種以外の種の出願があった場合は、本基準適用の可否についてあらかじめ十分な検討が必要である。

2. 特性検定のための栽培試験方法

(1) 栽培基準

作型	無加温施設鉢栽培
株分け	春の生育前(3～4月)に株分けし、2年間株を養成する
整枝	冬季に葉を地際から刈り取る。
定植	春の生育以前の株 8号鉢 (用土 土7:腐葉土:3)
施肥	緩効性肥料及び液肥を適宜施肥 開花年は夏季から施肥を行わない。
提出種苗	株分け後3年生株 (春の生育以前に株分けしたもの)

(2) 供試個体数 10個体

(3) 調査時期及び供試株

株分け後3年生株により行う。
基準に定めのない形質については出穂したときに行う。
花の形質は雌花序を有する株により行う。

3 特性審査基準(案)

(1) 特性審査基準(案)

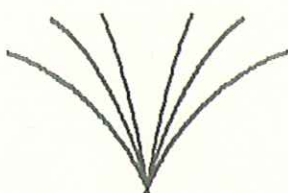
重要な 形質	No.	形 質	定 義	調査 方法	状態又は区分	階 級	標 準 品 種	備 考
草 姿	1	草姿	頂花開花期の草姿	観察 図-1	直立 中間 開張	1 2 3		
	2	草丈	地際から最頂部までの 高さ	測定 (cm)	低 中 高	3 5 7	プミラ、シニア	
葉 の 形 状	3	葉鞘の緑色部の色	葉鞘の緑色部の色	観察	淡 中 濃	3 5 7		
	4	葉鞘のアントシア ニン着色の有無	葉鞘のアントシアニン着 色の有無	観察	無 有	1 9		
	5	葉鞘のアントシア ニン着色の程度	葉鞘のアントシアニン着 色の程度	観察	淡 中 濃	3 5 7		
	6	葉鞘の長さ	最長の葉鞘の長さ(花茎 を除く)	測定 図-2 (cm)	短 中 長	3 5 7	プミラ、シニア <i>C.selloana</i> Asch. et Graebn.原種	
	7	葉鞘の太さ	葉鞘の中間部の太さ	測定 (mm)	細 中 太	3 5 7	プミラ、シニア <i>C.selloana</i> Asch. et Graebn.原種	
	8	葉の横断面の形	葉身基部の横断面の形	観察 図-3	I 型 II 型 III 型	1 2 3	プミラ	
	9	葉身の長さ	最大葉の葉身の長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7	プミラ、シニア <i>C.selloana</i> Asch. et Graebn.原種	
	10	葉身の幅	葉身の幅	測定 (mm)	狭 中 広	3 5 7	プミラ、シニア <i>C.selloana</i> Asch. et Graebn.原種	
	11	葉身の色	葉身表面の地色	観察	黄緑 淡緑 緑 濃緑	1 2 3 4	プミラ、シニア	
	12	葉身の斑の有無	葉身表面の斑の有無	観察	無 有	1 9	プミラ ゴールドバンド	
	13	葉身の斑の形	葉身表面の斑の形	観察	覆輪 中斑 縞斑 点斑	1 2 3 4	ゴールドバンド	
	14	葉身の斑の割合	葉身表面の地色に対す る斑の面積割合	観察	少ない 同等 多い	1 2 3		
	15	葉身の斑の色	葉身表面の斑の色	観察	白 淡黄 黄 淡緑 緑	1 2 3 4 5		
	16	葉身裏面の色	葉身裏面の地色	観察	黄緑 淡緑 緑 濃緑	1 2 3 4	プミラ、シニア	
	17	葉身裏面の斑の有 無	葉身裏面の斑の有無	観察	無 有	1 9	ゴールドバンド	

重要な 形質	No.	形 質	定 義	調査 方法	状態又は区分	階 級	標 準 品 種	備 考
葉 の 形 状	18	葉身裏面の斑の割合	葉身裏面の地色に対する斑の面積割合	観察	少ない 同等 多い	1 2 3		
	19	葉身の裏面の斑の色	葉身裏面の斑の色	観察	白 淡黄 黄 淡緑 緑	1 2 3 4 5		
花 の 形 状	20	雌雄性	株内の雌雄性	観察	雌雄同株 雌株 雄株	1 2 3		
	21	花茎の向き	苞から花穂が出穂したときの花穂の向き	観察 図-4	直立 中間 斜上	1 2 3	プミラ、シニア	
	22	花茎の長さ	花茎の長さ(地際から花穂直下までの長さ)	測定 (cm) 図-2	短 中 長	3 5 7	プミラ、シニア	
	23	花茎のアントシアニンの有無	花茎のアントシアニンの有無	観察	無 有	1 9	プミラ、シニア	
	24	花穂の形	花穂全体が開花したときの花穂の形、	観察	円錐形 円筒形 長楕円形	1 2 3	プミラ シニア	
	25	花穂の長さ	花穂の長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7	プミラ、シニア	
	26	花穂の幅	花穂の最大径	測定 (cm)	狭 中 広	3 5 7	プミラ、シニア	
	27	穂の色	苞穎の毛の色	観察	銀白色 淡黄 黄金色 淡ピンク ピンク	1 2 3 4 5	プミラ、シニア	
	28	芒の色	芒の色	観察 図-5	白 淡褐 褐	1 2 3	プミラ、シニア	
開 花 期	29	出穂期の早晩	出穂期の早晩	観察	早 中 晩	3 5 7	プミラ、シニア	

(2) 審査基準 (案) 参考図



1 立性



2 中間



3 開張性

図-1 草 姿 (形質1)

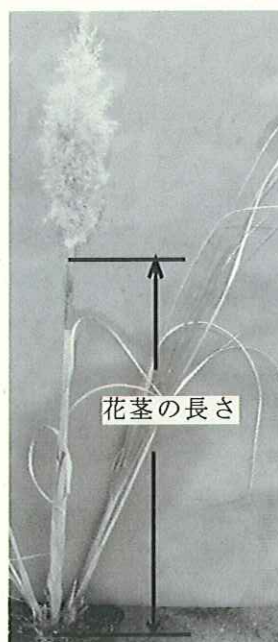
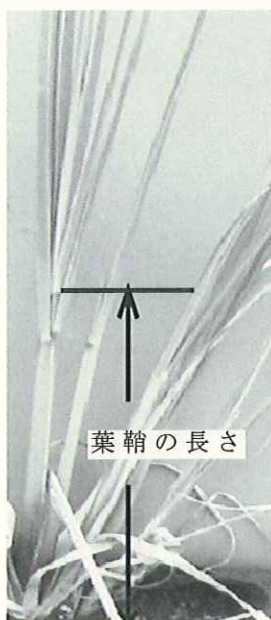


図-2 葉鞘の長さ、花茎の長さ (形質6、22)



1 1型



2 II型



3 III型

図-3 葉の横断面の形 (形質8)

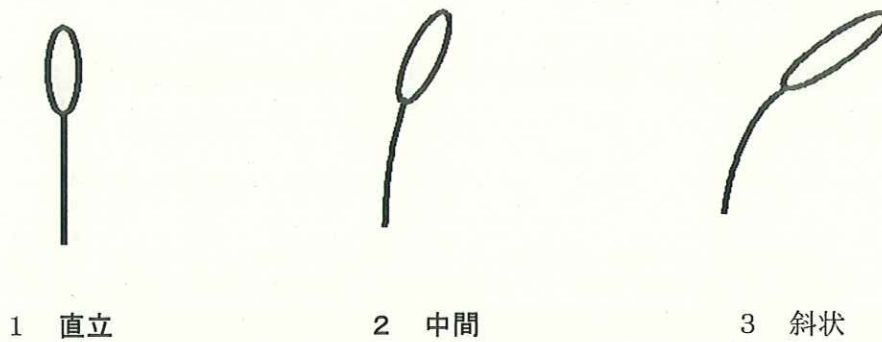


図-4 花茎の向き (形質21)



図-5 芒の色 (形質 28)